

**Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo**

**2026-2027**

**Season Programmes**



紀尾井ホール室内管弦楽団  
2026年度定期演奏会のご案内

# 首席指揮者 トレヴァー・ピノックよりごあいさつ

2026年度のプログラムを皆さまにお知らせできることを、大変嬉しく思います。

客演には、ピエタリ・インキネンとピエール・デュムソーを迎え、それぞれの故郷にゆかりのある音楽をお届けします。

インキネンは、シベリウスによる単一楽章の傑作《交響曲第7番》と、マーラーの最も内省的な作品とも言われる《交響曲第4番》を対比させます。マーラーでは、2025年3月に《ゴジ・ファン・トゥッテ》で私たちを魅了したマンディ・フレドリヒが、「天上の生活」を歌ってくれます。

デュムソーは、イペールとプーランクによる軽快で洒落なガリア風作品に加え、初来日となるエヴァ・ザイチクをソリストに迎え、自ら選んだ《カルメン》セレクションを披露します。

インキネンとデュムソーは、音楽的に素晴らしいだけでなく、今回のプログラムは非常に楽しく魅力的で、私自身も聴衆として客席で聴きたいほどです。

私が指揮を務める回は、ブラームスの《ドイツ・レクイエム》から始まります。1869年の初演以来、今日に至るまで力強く語りかけてくるこの作品は、ブラームスの音楽的信仰告白とも言える傑作です。この大作を、松井亜希さんと大西宇宙さんという優れたソリスト、そして《ゴジ・ファン・トゥッテ》でも共演した、東京オペラシンガーズとともに演奏できることを心から嬉しく思います。

《ドイツ・レクイエム》の前には、バッハのモテット《来たれ、イエスよ、来たれ》を配置しました。これらの完璧な組み合わせを、ぜひお楽しみください。

私の2回目のコンサートでは、モーツァルトの最後の3つの交響曲を取り上げます。この3作品に見られる多様な創意にはいつになっても驚かされます。

この公演は、改修を終えて再始動する日本製鉄紀尾井ホールと、KCOのホームグラウンドへの復帰を記念する祝祭の場となるでしょう。それぞれのコンサートが、喜びと学びに満ちた新たな旅路となることを願っています。

ぜひ、私たちのコンサートに足をお運びください。

トレヴァー・ピノック



## 首席指揮者 トレヴァー・ピノック

Trevor Pinnock, Principal Conductor

1946年英国カンタベリー生まれ。王立音楽院で学び、チェンバロ奏者としてアカデミー室内管等で活動を開始。1972年にピリオド楽器オーケストラ「イングリッシュ・コンサート」を創設。2003年まで30年間にわたって同楽団を率いた後、活動の幅を広げるため勇退。以降は指揮、独奏、室内楽、教育プロジェクト等で活躍している。特に指揮者としては、1991～96年に首席指揮者を務めたオタワの国立芸術センター管弦楽団や2011～15年に首席客演指揮者だったモーツァルトウム管弦楽団をはじめ、ベルリン・フィル、ドイツ・カンマーフィル、ロス・フィル、ゲヴァントハウス管、コンセルトヘボウ管、フランス国立管、サンタ・チェチーリア管、ポツダム室内アカデミー、グラン・カナリア管ほかに出演を重ねている。また、2021年にはダニエル・ハーディングの後任として、イタリア・ピサの音楽祭「アニマ・ムンディ」（ジュゼッペ・シノーポリ創設）の音楽監督にも就任した。1992年大英帝国勲章CBE、1998年フランス芸術文化勲章オフィシエ受章。日本製鉄紀尾井ホールには1995年にイングリッシュ・コンサートを率いて初登場。さらに1999年および2001年にはレイチェル・ポッジャーやジョナサン・マンソンらとのアンサンブルで出演した。紀尾井ホール室内管弦楽団には2004年の第46回定期演奏会でデビューし、第86回、第104回に再登場、さらに創立20周年および25周年記念特別演奏会も指揮した。2022年4月より同管第3代首席指揮者に就任。



# 紀尾井ホール室内管弦楽団 2026年度定期演奏会

## 第146回定期演奏会

The 146th Subscription Concert



ピエタリ・インキネン



マンディ・フレードリヒ

### 聴きどころ

年度の最初は、日本でも人気の高いピエタリ・インキネンを初めてKCOに迎えます。プログラムは、彼が得意とするシベリウスとマーラーを組み合わせました。凝縮と多彩という全く異なるスタイルを持つ2人ですが、オリジナリティと現代性を追求した点で音楽史上でも極めて重要かつ共通性を持つ作曲家同士です。シベリウスからは、組曲で知られる《カレリア》の中から、ワーグナー風の音楽が垣間見えるユニークな序曲を、そして彼の創作活動の終盤に書かれ、「シベリウスが成し遂げた最も優れた偉業」とも称される《交

響曲第7番》をお届けします。後半はマーラーの《交響曲第4番》。彼の交響曲の中でも特にチャーミングな旋律に満ちており、ブルーノ・ワルターが「天上の愛を夢見る牧歌」と讃えた作品です。第2楽章では、ヴァイオリンとホルンのソロの絡みにもぜひご注目ください。終楽章のソプラノには、2025年の《コジ・ファン・トゥッテ》でフィオルディリージを演じたマンディ・フレードリヒが、早くも再登場します。

■1公演券一般発売日 2026/4/3(金)12:00(正午)～

【紀尾井ホールウェブチケット先行販売】2026/3/13(金)12:00(正午)～29(日)23:59

## 2026年9月12日(土)14時開演

Saturday 12 September 2026, 14:00

東京オペラシティ  
コンサートホール

ピノックの声楽付き作品、第3弾はバッハのこの上なく美しいモテットとブラームスが10年をかけた大作《ドイツ・レクイエム》による敬虔な世界を。

※本公演は、休憩がございません。  
(公演時間 約1時間30分)



トレヴァー・ピノック



松井亜希



大西宇宙

指揮 **トレヴァー・ピノック**

Conductor **Trevor Pinnock**

ソプラノ **松井亜希**

Soprano **Aki Matsui**

バリトン **大西宇宙** [KCOデビュー]

Baritone **Takaoki Onishi** [KCO debut]

合唱 **東京オペラシンガーズ**

Chorus **Tokyo Opera Singers**

バッハ **モテット《来たれ、イエスよ、来たれ》BWV229** [KCO初演]

Bach **Motet "Komm, Jesu, komm" BWV 229** (KCO Premiere)

ブラームス **ドイツ・レクイエム op.45** [KCO初演]

Brahms **Ein deutsches Requiem op. 45** (KCO Premiere)

### 聴きどころ

KCO首席指揮者トレヴァー・ピノックによる2026年度前半の定期演奏会では、2023年のメンデルスゾーン《讃歌》、2025年のモーツァルト《コジ・ファン・トゥッテ》に続き、声楽を伴う作品をお届けいたします。今回取り上げるのは、ブラームスの大作《ドイツ・レクイエム》。この作品は、《讃歌》と同様に、旧約聖書および新約聖書のドイツ語章句を歌詞に用いており、シューマンおよびブラームス自身の母の追悼のために書かれたとされています。ソリストには、2019年《プルチネラ》に出演した松井亜希と、第30回日本製鉄音楽賞フレッシュ

アーティスト賞を受賞し、今回がKCOデビューとなる大西宇宙を迎えます。また、今回《ドイツ・レクイエム》に、バッハのモテット《来たれ、イエスよ、来たれ》を組み合わせます。この作品は葬儀のために書かれたとされ、バッハ作品の中でも特に美しく、甘美な雰囲気を含んだ名作です。両作品は休憩を挟まずに続けて演奏されます。いずれも、神への祈りと魂の平安を願う内容を持ち、ライブデビューで初演されたという共通点も有しています。ピノックによる宗教作品演奏の真髄を、どうぞご堪能ください。

■1公演券一般発売日 2026/4/24(金)12:00(正午)～

【紀尾井ホールウェブチケット先行販売】2026/3/13(金)12:00(正午)～29(日)23:59

# 第148回定期演奏会

The 148th Subscription Concert



ピエール・デュムソー



エヴァ・ザイチク

## 聴きどころ

ピエール・デュムソーが2年ぶりにKCOに戻り、フランス音楽の魅力を凝縮したプログラムをお届けします。前半は、室内オーケストラのために書かれた、心躍る2つの作品を演奏します。イベルルの《ディヴェルティスマン》は、作曲家ならではの鮮やかな色彩感とスピード感に加え、ワルツや〈結婚行進曲〉のパロディ、さらにはホイッスルまで用いる弾け切ったユーモア満載の楽しい作品です。続くプーランクの《シンフォニエッタ》は、プロコフィエフの《古典交響曲》をモデルに着手されたものの、プーランクらしい巧みなリズムと豊かな旋律美が随所

■1公演券一般発売日 2026/7/3(金) 12:00(正午)～

2026年11月14日(土) 14時開演  
Saturday 14 November 2026, 14:00

東京オペラシティ  
コンサートホール

デュムソー再臨。今度のフレンチ・コンサートは室内オーケストラ用の傑作2作品とビゼー第2弾となる《カルメン》セレクション。

指揮 **ピエール・デュムソー**  
Conductor *Pierre Dumoussaud*

メゾソプラノ **エヴァ・ザイチク** [初来日・日本デビュー]  
Mezzosoprano *Eva Zaïcik* [Japan debut]

イベルル **室内管弦楽のためのディヴェルティスマン** **KCO初演**  
*Ibert Divertissement for chamber orchestra* (KCO Premiere)

プーランク **シンフォニエッタ FP141**  
*Poulenc Sinfonietta FP 141*

ビゼー **歌劇《カルメン》(デュムソー・セレクション)** **KCO初演**  
*Bizet Carmen* (Dumoussaud selection) (KCO Premiere)

に散りばめられた傑作。後半は、前回大好評だった《アルルの女》に続いて、同じくビゼーによる《カルメン》を、デュムソー自身によるオーケストラ・セレクションでお届けします。カルメン役は、これが日本デビューとなるエヴァ・ザイチク。彼女は、ウィリアム・クリスティによる若手歌手育成アカデミー「声の庭」出身で、2018年にはエリザベト王妃国際音楽コンクールおよび「新しい声」コンクールの両方で第2位を獲得した逸材です。デュムソーとはフランス・オペラ・アリア集の録音経験もあり、息の合ったコンビネーションを披露します。

【紀尾井ホールウェブチケット先行販売】 2026/3/13(金) 12:00(正午)～29(日) 23:59

# 第149回定期演奏会

The 149th Subscription Concert



トレヴァー・ピノック

## 聴きどころ

2026年度最後の定期は再びトレヴァー・ピノックの登場です。リフレッシュした日本製鉄紀尾井ホールの再開を祝うのにふさわしいプログラムとして、モーツァルトの“ラスト3大交響曲”を選びました。1788年の6月、7月、8月とわずか1か月半の間に書かれたこれら3曲は、晩年の傑作として広く愛されています。第39番は、優雅さと躍動感に満ち溢れ、洗練された構成美が際立ちます。クラリネットの柔らかく美しいソロにもご注目ください。第40番は、情熱的でドラマティック、それでいて内面の苦悩や不安を感じさせます。そして最後の第41番はまさに

■1公演券一般発売日 2026/11/20(金) 12:00(正午)～

2027年3月12日(金) 19時開演  
Friday 12 March 2027, 19:00

3月13日(土) 14時開演  
Saturday 13 March 2027, 14:00

日本製鉄  
紀尾井ホール

2026年度の掉尾を飾るのはモーツァルトづくしのプログラム。ホームグラウンドにKCOサウンドが帰ってきます。

指揮 **トレヴァー・ピノック**  
Conductor *Trevor Pinnock*

モーツァルト **交響曲第39番変ホ長調 K. 543**  
*Mozart Symphony No. 39 in E flat major K. 543*

**交響曲第40番ト短調 K. 550**  
*Symphony No. 40 in G minor K. 550*

**交響曲第41番ハ長調 K. 551《ジュピター》**  
*Symphony No. 41 in C major K. 551 “Jupiter”*

2027年3月14日(日) 14時開演  
Sunday 14 March 2027, 14:00

※同一プログラム。 **特別追加公演**  
※選択セット券対象外。  
※選択セット券の公演日振替の対象となります。

モーツァルトの集大成というべき荘厳さと華麗さが融合した傑作です。それぞれ異なる個性と魅力を持ち、作曲順に聴くことで、モーツァルトの心境や音楽的発展を感じられます。ピノックと紀尾井のモーツァルトという、第41番《ジュピター》は2004年にKCO(当時はKST)と初共演した際に選んだ作品。第39番は2012年、2度目に出演した時に演奏しました。そして第40番は2020年に《レクイエム》とともに演奏し、好評を博しました。このようにピノック&KCOにとって特別で縁の深い3曲をまとめて、お聴きいただきます。どうぞご期待ください。

【紀尾井ホールウェブチケット先行販売】 2026/3/13(金) 12:00(正午)～29(日) 23:59

※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

# 選択セット券(4回セット)のご案内

選択セット券(4回セット)でご購入いただくと…

年間4回の定期公演をお好みの座席でご鑑賞いただけます。  
1公演券よりお得な料金に加え、各種特典もあります。

選択  
セット  
券  
特典

## お好みの座席を4公演分まとめて確保

年間4回の定期公演を各回お好みの座席でまとめて確保することができます。  
選択セット券は下記2種類から選択いただけます。

〈土曜日14時公演セット〉2026年8月1日、9月12日、11月14日、2027年3月13日

〈第146回～148回土曜日14時+第149回金曜日19時公演セット〉2026年8月1日、9月12日、11月14日、2027年3月12日

## おトクな割引価格

1公演券の定価に比べ、約1.5割引となり、大変お得です。

## 「紀尾井だより」を無料進呈

ホール広報誌「紀尾井だより」を無料でお送りします。

## 各種イベントの開催

紀尾井ホール室内管弦楽団メンバーとの交歓会や選択セット券購入者限定のリハーサル見学にご参加いただけます。

## 紀尾井ホール室内管弦楽団特製 チケットホルダーを進呈

2026年度定期演奏会 選択セット券ご購入者だけの特製チケットホルダーを進呈。

お  
申  
込  
み  
に  
つ  
い  
て

優先発売(2024年度定期会員限定) **2025年12月12日(金) 12:00(正午)～**

一般発売 **2026年 1月16日(金) 12:00(正午)～**

- 紀尾井ホールウェブチケット\*でお申込みください。電話でのお申込みはできません。
- 当ホールウェブサイトの選択セット券特設ページからチケット購入ページにお進みください。
- 紀尾井ホールウェブチケットにログイン後、「**選択セット券**」のタブをクリックして、お手続きください。
- 紀尾井ホールウェブチケットご利用登録・操作に関するお問合せは、  
紀尾井ホールウェブチケット・ヘルプデスク tel:0570-550372をご利用ください。  
(ナビダイヤル/12時～16時 火～金(祝日も営業)/土・日・月休)

\*紀尾井ホールウェブチケットは、2026年4月1日より紀尾井ウェブチケットに名称変更いたします。

## 料金(税込)

	S席	A席	B席	C席 東京オペラシティコンサートホールのみ
<b>選択セット券</b> 第146回～149回の4回セット	<b>31,000円</b> (7,500円/第146・148・149回 8,500円/第147回)	<b>27,000円</b> (6,500円/第146・148・149回 7,500円/第147回)	<b>19,800円</b> (4,700円/第146・148・149回 5,700円/第147回)	
1公演券(第146・148・149回)	8,800円	7,800円	5,800円	4,000円
1公演券(第147回)	10,000円	9,000円	7,000円	
U29 1公演券(第146・148・149回) (公演当日に29歳以下の方対象)		2,000円	1,500円	
U29 1公演券(第147回) (公演当日に29歳以下の方対象)		3,500円	2,500円	

- C席4,000円は東京オペラシティコンサートホールのみを設定です。選択セット券での販売はありません。
- 料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料が掛かります。手数料はお支払方法により異なります。
- 選択セット券お申し込み後、特別なお事情により第149回(2027年3月12日(金)、13日(土))の公演日振替をご希望の場合は、同公演の1公演券一般発売日から公演日1週間前までにお申し出ください。ただし公演日振替は1回限りです。なお、同公演は、2027年3月14日(日)の公演(セット券対象外)もお振替の対象となります。詳細はこちら[https://kioi-hall.jp/kco\\_transfer](https://kioi-hall.jp/kco_transfer) (2026年4月1日以降の新URL: [https://nipponsteel-kioihall.jp/kco\\_transfer](https://nipponsteel-kioihall.jp/kco_transfer))
- お支払い手続きが完了しているチケットのキャンセルや変更はできません。

お申込み  
・  
お問合せ

紀尾井ホール室内管弦楽団 2026 定期演奏会 選択セット券特設ページ  
<https://kioihall.jp/news/kco2026set>

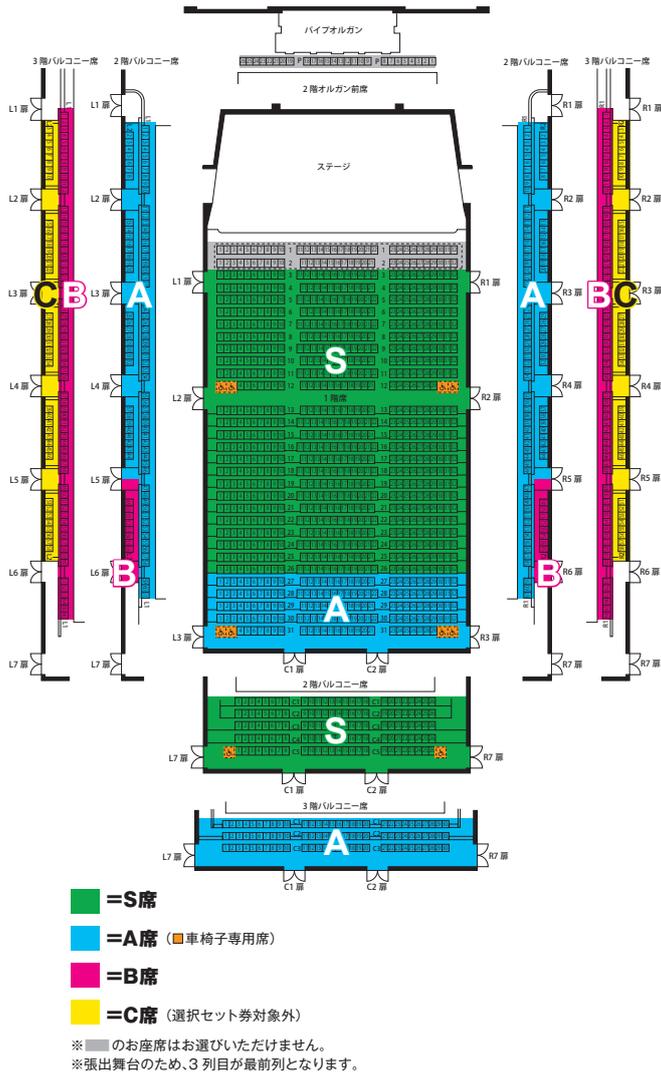
\*2026年4月1日以降の新URL: <https://nipponsteel-kioihall.jp/news/kco2026set>



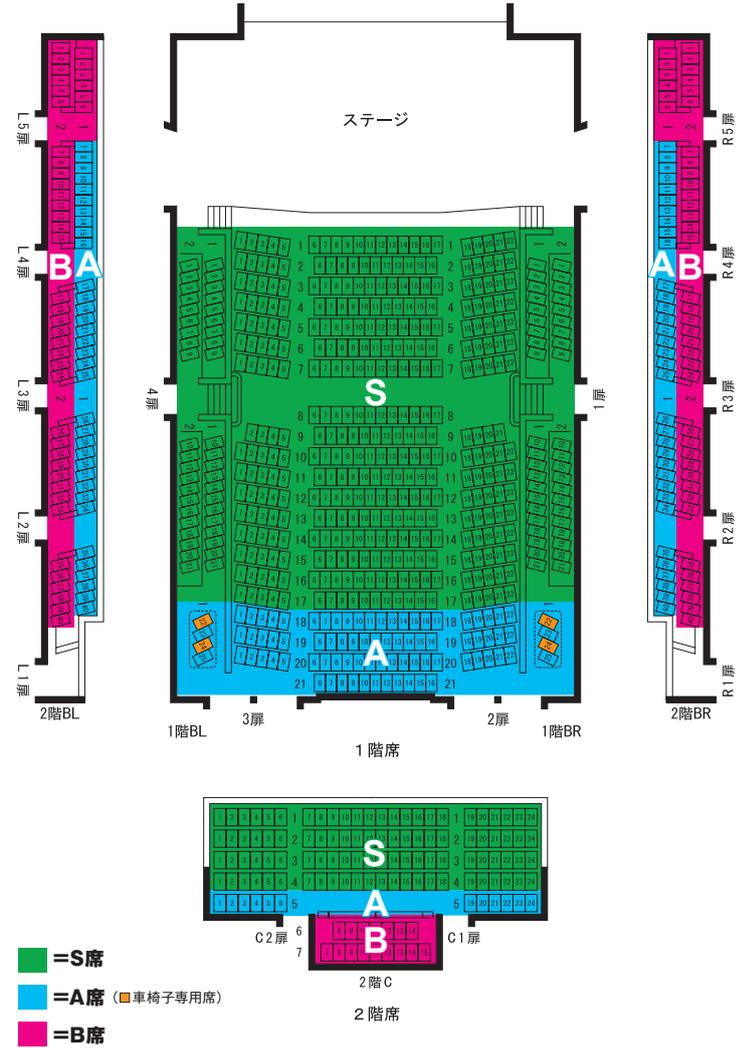
※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。  
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。 ※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。  
※「車椅子専用(A席)」は、車椅子のままでご鑑賞いただけるスペースです。

# 定期演奏会の座席割 & アクセスマップ

## 東京オペラシティ コンサートホール (第146回・147回・148回会場)



## 日本製鉄紀尾井ホール (第149回会場)



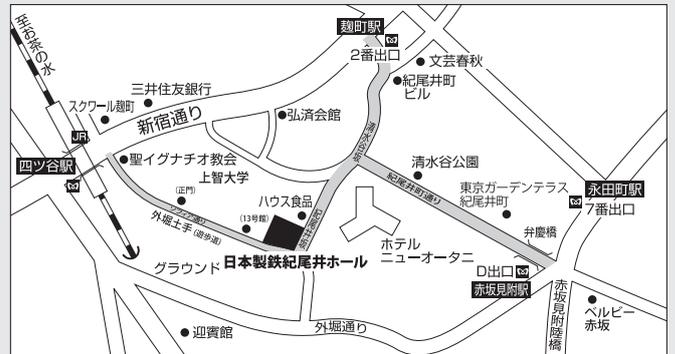
### 東京オペラシティ コンサートホール アクセスマップ



[最寄駅] ●京王新線「初台駅」東口 徒歩5分以内

〒163-1407 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号  
 ☎03-5353-0788  
 東京オペラシティ コンサートホールウェブサイト  
<https://www.operacity.jp/concert/>

### 日本製鉄 紀尾井ホール アクセスマップ



[最寄駅] ●四ツ谷駅 (JR線・丸ノ内線・南北線) 麴町口ほか 徒歩6分  
 ●麴町駅2番出口 (有楽町線) 徒歩8分  
 ●赤坂見附駅D出口 (銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分  
 ●永田町駅7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号  
 ☎03-5276-4500 (代)  
 日本製鉄紀尾井ホールウェブサイト <https://kioihall.jp>  
 (2026年4月1日以降の新URL: <https://nipponsteel-kioihall.jp/>)



# 紀尾井ホール室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

1995年日本製鉄紀尾井ホール開館時に同ホールを本拠とする演奏団体「紀尾井シンフォニエッタ東京」として発足。国内外の第一線で活躍する演奏家が集い、設立当初の尾高忠明(現・桂冠名誉指揮者)のリーダーシップや、数多く一流演奏家たちとの共演を経て、日本を代表する室内管弦楽団の一つとなっている。その高い演奏技術とアンサンブル能力に裏打ちされた豊かな音楽性には定評がある。年4~5回の定期演奏会のほか、2000年当初の欧州ツアー、2005年のドレスデン音楽祭出演、2012年の米国4公演、2015年と2016年の別府アルグリッチ音楽祭出演、2016年、2019年、2025年の東京・春・音楽祭出演、2018年の風と緑の楽都音楽祭出演など、広く積極的に演奏活動を行っている。これまでに、武満徹作品集『How slow the Wind』(BIS/2001年)、『マリオ・ブルネロ&紀尾井シンフォニエッタ東京』(ビクター/2004年)、指揮なしによるプロコフィエフ《古典交響曲》(EXTON/2005年)、川久保賜紀とのヴィヴァルディ《四季》(avex classics/2009年)、A.ナヌート指揮の

ベートーヴェン交響曲第5番《運命》(EXTON/2010年)とブラームス交響曲第4番(EXTON/2014年)、編曲者自身の指揮によるパッハ=シトコヴェツキー《ゴルトベルク変奏曲》(マイスター・ミュージック/2015年)、ホーネック指揮によるモーツァルト交響曲第25番&ベートーヴェン交響曲第7番(EXTON/2020年)、ホーネックが独奏とコンサートマスターを務めた『モーツァルト《セレナータ・ノットゥルナ》&ベートーヴェン弦楽四重奏曲第14番』(EXTON/2021年)、未曾有の感染症拡大による半年の中止から満を持して再開した「第123回定期演奏会2020年9月ライブ」(OVCL-00797/2022年)などのCDをリリースし、いずれも高い完成度と優れた音楽性で好評を得ている。2017年4月、団体名を「紀尾井ホール室内管弦楽団」に改称。同時に「求心力」と「発信力」、「洗練された音楽作り」を目指しライナー・ホーネックを首席指揮者に迎えた。2022年4月、第3代首席指揮者としてトレヴァー・ピノックが就任。

運営：日本製鉄文化財団

## 指揮者

首席指揮者

トレヴァー・ピノック  
Trevor Pincock



© Gerard Collett

名誉指揮者

ライナー・ホーネック  
Rainer Honeck



©ヒダキトモコ

桂冠名誉指揮者

尾高 忠明



© Martin Richardson

## 桂冠演奏家

河原 泰則

菅沼 準二

杉木 峯夫

## メンバー

コンサートマスター



玉井 菜採



千々岩 英一



アントン・バラホフスキー

ヴァイオリン



井上 静香



今井 睦子



尾池 亜美



大宮 臨太郎



小川 有紀子



景山 裕子



鎌田 泉



城戸 かれん



田代 裕貴



千葉 純子



寺岡 有希子



戸原 直



野口 千代光



森岡 聡



山崎 貴子



山本 千鶴



山本 はづき

ヴィオラ



安藤 裕子



市坪 俊彦



伊藤 慧



小峰 航一



篠崎 友美



鈴木 学



中村 智香子



馬淵 昌子



森口 恭子

チェロ



伊東 裕



大友 肇



中木 健二



三井 静

コントラバス



大槻 健



菅沼 希望



助川 龍

フルート



相澤 政宏



難波 薫



野口 みお

オーボエ



池田 昭子



金子 亜未



森枝 繭子

クラリネット



勝山 大舗



金子 平

ファゴット



岩佐 雅美



福士 マリ子

ホルン



勝俣 泰



日橋 辰朗

トランペット



杉木 淳一朗



古田 俊博

ティンパニ



武藤 厚志

日本橋は  
何百年も続く街。  
けれど、  
いつも新しい。

日本橋を愛する人たちが  
みんなでこの街をつくり、  
守り、受け継いできた。  
三井不動産は  
街の人と一緒にあって  
何百年も続く  
この街のバトンを  
次の世代へと繋げていく。  
“街”は長い時間をかけて  
育っていくんだ、  
とずばは思った。

#日本橋  
#残しながら  
#蘇らせながら  
#創っていく

三井のすずちゃん

さあ、街から未来をかえよう



◀三井のすずちゃんページはこちら

## 日本製鉄文化財団の公益事業にご支援いただいている企業および個人の皆さまです

紀尾井サポートシステム会員

(五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

- 《特別協賛会員》 住友商事/日鉄ソリューションズ/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所
- 《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/大林組/鹿島建設/商船三井/菅原/住友商事/日本郵船/丸紅/みずほ証券/三井住友銀行/三井住友信託銀行/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほかに匿名2社
- 《ひびき会員》 オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらぼしフィナンシャルグループ/山下設計
- 《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新號/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/佐原冷熱システム/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/住友倉庫/大成建設/千代田商事/テイスト・ライフ/東京ガーデンテラス紀尾井町/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージション/明治座舞台/ヤマハサウンドシステム/ワークショップ21
- 《あおい会員》 青木陽介/浅沼雄二/浅見 恵/石崎智代/石田昌也/磯部治生/伊藤眞理子/上野真志/馬屋原貴行/江幡 淳/大内裕子/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/小川 保/小倉 ヒロ・ミハヤエル/角田実内愛/糟谷敏秀/片山國正/片山能輔/加藤巻恵/加藤優一/金井俊樹/神川典久/川口祥代/菊池恒雄/木谷 昭/楠野貞夫/栗山信子/河野紗紀/小坂部恵子/小林雅紀/斎藤公善/坂詰貴司/坂根和子/佐久間庸行/佐野千紘/佐部いく子/柴田雅美/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/新角卓也/鈴木順一/鈴木 幸/鈴木 亮/高下謙彦/高杉哲夫/田中 進/田頭亜里/中尾武彦/中塚一雄/中西達郎/中村健司/中山昌樹/原田清朗/藤村行俊/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松尾芳樹/真野美千代/丸井正樹/水口美輝/簗輪永世/宮島正次/宮田宜子/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/ミュージズ M/村上喜代次/村上敏子/茂手木優輝/矢田部靖子/山内寿実/山口 彰/山口 聡/横手 聡/吉田季光/渡邊一夫/渡辺由香里 ほかに匿名43名 計240口
- (2025年10月1日現在)

## 紀尾井サポートシステム ご入会のお願い

紀尾井ホール室内管弦楽団は、皆さまの温かいご支援により活動しています

日本製鉄文化財団では日本製鉄紀尾井ホールの2つのホールでクラシック音楽と伝統邦楽の質の高いステージをお届けしています。

法人・個人の皆さまの熱い思いがこもったご支援は、これらの事業の継続・発展になくてはならないものです。当財団では寄附会員制度として紀尾井サポートシステムを設けています。ご支援をお待ちしております。

詳しくはウェブサイトでも **紀尾井サポートシステム** [検索](#)

お問合せ 紀尾井サポートシステム事務局 電話 03-5276-4543  
(受付：平日11時～13時/14時～16時)



●会員種別・年会費

**法人会員** みやび会員 100万円以上  
ひびき会員 50万円以上  
みどり会員 20万円以上

**個人会員** あおい会員 1口 1万円～

**会員期間** 1年間

●会員種別により、各種特典をご用意しています。

●法人会員の年会費は損金算入できます。

●個人会員の年会費は一定の算式により所得控除されます。

主催 公益財団法人 にっぽんせいいてつ 日本製鉄文化財団 東京都千代田区紀尾井町6番5号 電話03-5276-4500(代表)

特別協賛 **三井不動産**  
MITSUI FUDOSAN

協賛



住友商事株式会社



MITSUI & CO.



三菱商事株式会社